

## 第4章 県政への自由意見について

県に力を入れてほしいことや、県が取り組むべきだと思うことについて、何でもお気軽にお聞かせください。(問4)

### 【集計の方法】

回答は、内容からA～Nの14項目に分類した。同一の回答者が複数の意見を記入している場合には、項目を分けて別意見として扱っている。

### 1 自由意見の項目別件数

項番	項 目	件数
A	少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること	116
B	移住・定住に関すること	49
C	女性・若者の活躍支援に関すること	68
D	地域社会の維持・活性化に関すること	62
E	商工業・雇用・労働に関すること	172
F	農林水産業に関すること	64
G	観光に関すること	46
H	文化・スポーツに関すること	31
I	道路・交通ネットワークに関すること	89
J	健康・医療・福祉に関すること	116
K	教育に関すること	56
L	県土の保全・防災に関すること	12
M	身近な生活・環境に関すること	56
N	県政全般に対する意見・その他	452
	合 計	1,389

## 2 主な自由意見

851 人から、1,389 件の意見があった。一部を抜粋して掲載する。誤字等は校正しているため、掲載文は回答の原文とは異なる場合がある。

### A 少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること

- 少子化により学校統合が年々増え、地域で子どもの声が聞こえなくなってきた。結婚、出産、子育てへの手厚い支援が必要だと思う。(男性/70 歳以上/秋田地域)
- もっと若者が結婚、出産、子育てのしやすい秋田になってほしい。(男性/60 歳代/山本地域)
- 高齢化社会なのは分かるが、何でも高齢者を優先するのはどうかと思う。若者や子持ちの人たちをもっと優先しないと離れていくし、結婚や子どもを持つ人が増えないと思う。(女性/30 歳代/秋田地域)
- どこの都道府県よりも力を入れた政策を作ってもらわないと、人口減少も少子化も進み続けてしまいます。何年も前からの課題だと思いますが、県民からしてみれば何も変わっていない気がします。1 日でも早く、結果を出していただきたいです。(男性/50 歳代/仙北地域)
- 子どもを望む夫婦に、より手厚い経済的支援を。(女性/40 歳代/山本地域)
- 少子高齢化については、交流の場、出産・育児、教育、就職先、住みよい街づくりなどが関連していると考えます。全部まとめて政策を進めることは難しいと思いますが、一つ一つ丁寧に取り組むことによって、数年、10 数年後の効果に繋げていただければと思います。(男性/40 歳代/秋田地域)
- 少子化・人口減少が進み続け、若者が魅力を感じるものが減るという悪循環を断ち切ってほしい。(女性/40 歳代/平鹿地域)
- 子どもの遊ぶ場（公園など）を多く作ってほしい。(女性/30 歳代/仙北地域)
- 若い人が少なく、結婚を希望してもなかなかできず、この地域も子どもが本当に少ない状況です。このままでは、十何年後は空き家も多くなり集落の存続も難しくなると思います。若い人が地元に残って仕事ができ、結婚して子どもが生まれ活性化した地域になれるよう、各方面から環境づくりをしてほしいと思います。(女性/70 歳以上/仙北地域)
- 結婚や子育てがしやすい県にしてほしい。(女性/50 歳代/雄勝地域)
- 結婚する人が少なければ、子どもも生まれず、少子高齢化が更に進む。子育てをしている家庭でも、給料が少なければ生活していくので精一杯となり、2 人目、3 人目の子どもが欲しいと思っても産み育てていくことができない。子育て世帯への経済的支援を充実してほしい。(女性/50 歳代/平鹿地域)

- 子育て世帯への支援を拡充してほしい。人は減る一方なのに子育てをしているとお金が掛かりすぎて子どもを育てることが難しいと思うことが多々あります。(男性/30歳代/秋田地域)
- 保育所などを手軽に利用できる環境があれば、いろんな可能性があると思う。子どもがいるだけで不自由感じてしまう。(女性/20歳代/北秋田地域)

## B 移住・定住に関すること

- リモートワークやワーケーションの誘致をもっと充実させてほしい。秋田県内に住みながら県外の企業の仕事ができる環境があれば、秋田県に住みたいと思う人はそれなりにいると思います。(女性/30歳代/秋田地域)
- コロナ禍で都会が大変な時こそ、田舎の密にならない環境を全面に打ち出して移住を売り込んでほしい。衣食住と引越などをセットで支援する事業予算を組むべき。アイデアを県から企業に提案して、仕事を生み出してほしい。(女性/30歳代/由利地域)
- 人口減少が著しい秋田県にとって、若い人たちを秋田にとどめておくことや県外へ進学した人が秋田に戻ってきたいと思えるように対策していくことが必要だと思う。(男性/20歳代/由利地域)
- コロナ禍において地方移住の機運が高まっています。秋田の魅力や良さを他の地域の発信力に負けずにアピールし続けていくことが重要ではないかと思います。地域の人が秋田の魅力や良さを理解し、一人ひとりが秋田を宣伝していく取組が必要だと思います。SNSでの発信等を地域に偏りのある形ではなく全县を挙げて取り組んでいけるような活動のサポートを県として行ってほしいものです。(女性/50歳代/秋田地域)
- 県外就職した若い人達が、秋田の魅力を再確認して、今まで勉強したこと、経験したことをふるさと秋田に戻って生かせる職場を確保してほしいです。(女性/60歳代/秋田地域)
- 子どもたちが将来秋田に住みたいと思ってくれるといいなと考えています。私は一度秋田を離れましたが、やっぱり秋田が良いと思い戻ってきたからです。(女性/50歳代/鹿角地域)
- 一度、地元を離れても、また戻ってきたくなるような魅力ある県、市であってほしいです。若者にも魅力が伝わってほしいです。(女性/50歳代/雄勝地域)
- 秋田県の若者がどうして県外へ行ってしまうのか、現役の高校生、大学生にアンケート等をして意見を聞いてほしい。いくら子育てに予算をかけても、県外に行ってしまうのは県の努力も無駄になる。(男性/60歳代/由利地域)

## C 女性・若者の活躍支援に関すること

- 若者と女性に秋田に住むことをあまり勧められないのが現状だと思います。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 事態が大きく変化している現在、若者や女性の社会参画を県をあげて促してほしい。(女性／60 歳代／北秋田地域)
- 人口減少が多方面で影響を及ぼし、活力をなくす原因につながっているように思います。若者が秋田に帰り活躍できる場を望みます。(男性／60 歳代／雄勝地域)
- 社会でも家庭内でも男女の地位の差があると思う。しかし、秋田県には女性のための教養講座や著名な女性の講演会などが無いのも事実。文化向上のためにも女性が活躍できる機会を作ってほしい。(女性／70 歳以上／秋田地域)
- 若者に魅力的な県にしてほしいです。雇用やイベントを増やして。(女性／10 歳代／秋田地域)
- 男女共同参画について、「男は仕事、女は家事」という考え方ではなく、はじめから男女共に仕事も家庭も協力して取り組むスタンスの方が良いと思う。その点でモヤモヤしている女性はたくさんいると思います。(女性／30 歳代／秋田地域)

## D 地域社会の維持・活性化に関すること

- 若者の力を取り込み、地域で活躍している方々を支援することで、地域に関わる活動に参加できる人達を増やすきっかけにはなると思います。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 高齢者が生き生きと社会参加できるような施設を更に充実させてほしいと思います。(男性／60 歳代／平鹿地域)
- 企業のダイバーシティ化をはじめ、賃金を関東並みにし、若者に魅力ある県と思わせる必要がある。そのためには企業のIT化や交通網の発達、娯楽施設の誘致を進め、地域の活性化を目指さなければいけない。(男性／20 歳代／由利地域)
- 田舎から若者が出て行き高齢者が残っている。田舎の良い点を導き、見直してほしい。(男性／60 歳代／秋田地域)
- 老若男女問わず、人口が増えて活気のある秋田になってほしいと思います。(女性／50 歳代／仙北地域)

- 東京のように遊ぶ場所をつくれというのは無理だが、秋田という土地を生かしたイベントや教育等を充実させてほしい。最新の技術を生かしたら、秋田でもできることが増えるのではないか。(男性／40 歳代／秋田地域)
- 人口減少は止まらないと思うので、早めにコンパクトシティ化を。(男性／40 歳代／秋田地域)

## E 商工業・雇用・労働に関すること

- 若者が進学してそのまま就職先を県内で探せるようにしてほしい。(女性／10 歳代／鹿角地域)
- もっと若者が働ける場を増やしてほしいです。(女性／40 歳代／山本地域)
- 人口増加のため、雇用促進が必要だと考える。そのため、魅力のある企業を誘致してほしい。(男性／20 歳代／由利地域)
- 環境にとらわれない情報産業（IT、AI）に特化すれば、移住者も増え優秀な人材を確保でき、秋田県が潤うのではないかと思います。(女性／40 歳代／秋田地域)
- 県内に県外企業の誘致を数多くしてほしいです。やりがいのある企業が増えると若者が定着してくれます。何もない秋田だと人が出て行きます。今の秋田に魅力がないです。(女性／40 歳代／仙北地域)
- ベンチャー企業や個人企業育成のための助成金。(男性／30 歳代／平鹿地域)
- 雇用環境の整備が一番の課題。まず最低賃金、時給が安すぎる。これでは若者や優秀な人材は都会の企業に流れて当然です。労働条件の改善が必要である。正社員の仕事が少ない、契約社員や嘱託社員ばかりでは結婚しても安心して出産、子育てはできない。育休を取らずに職場復帰しなければならないことから、2人目、3人目につながらず、少子化は進む一方だと思う。もう少し県民の収入が増えるように頑張っていたきたい。(女性／40 歳代／平鹿地域)
- 全国でも最下位にある秋田の賃金（特に時給）を改善してほしい。秋田から若者が流出してしまう理由の一つには、大都市圏との賃金格差があると思う。働く者が毎日笑顔で仕事に取り組めるよう県にも力を入れてほしい。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 若者が意欲を持って働ける職場があることが大切だと思います。家族を養える十分な賃金をもらえて、安心して生活できる環境が整っていれば、おのずと若者が増えていくと思います。(男性／60 歳代／北秋田地域)
- 若い人達が「秋田はいい所だやー、け！」と都会の人に胸を張って言える企業があればいい。(女性／60 歳代／秋田地域)

- 土地を無償で提供するなどにより、大手企業を誘致して若者が安心して働ける雇用を確保し、秋田県の人口減少と未来のために取り組んでいただきたい。(男性/60歳代/山本地域)
- 県内の大学が少なく、どうしても都会に進学するし、職場も少ないので地元には帰ってきません。もっと若者が残って「働きたい」秋田県づくりをお願いします。(女性/60歳代/平鹿地域)
- 雇用先を増やすことにつながる起業をもっと促していくべきだ。若者はやりたい仕事がないと秋田を出て行くが、秋田で自分がやりたい仕事をつくり、自分で担っていくようなたくましさを是非養ってほしい。起業する人を支援する助成やアドバイスを受けられる場、交流する場をつくって、起業の増加につなげてほしい。県外に就職した人がAターンをして一度培った技術を秋田で生かせるような状況も是非つくってほしい。(男性/30歳代/秋田地域)
- 企業の誘致の重要性も認識していますが、地元の企業が成長できるような取組がもっとあれば良いと思います。(男性/40歳代/秋田地域)
- 農林水産業の法人化を促し、法人の収益の向上により従事者の所得向上や人材の確保につなげるとともに、その他産業においても県内からの収益の吸収を強めるなどにより、基礎賃金の向上を図る施策を期待したいと思います。県内出身者の生え抜きでは今後県内産業の成長は疎か維持も難しいと捉えていただき、有能な人材の確保に向けた施策を打ち出していただきたいと思います。(男性/40歳代/平鹿地域)
- 若者にとって魅力のあるサラリーの良い企業の誘致や仕事の創出を支援してもらいたい。(女性/50歳代/秋田地域)
- 県内の所得向上のため企業誘致が必要だ。なぜ秋田にこないのか真剣に考え、出来ること、出来ないことを整理し向上を目指すべきだ。(男性/60歳代/秋田地域)
- 県民の所得の向上に努めてほしい。(男性/70歳以上/秋田地域)

## F 農林水産業に関すること

- 農業に従事している方の高齢化が深刻であると思う。担い手の確保が急がれると思うし、農作物も、育てやすい品種や収益の上がる品種への改良であるとか、6次産業化で若い人が従事しやすい環境づくりが一層必要のように思う。(女性/50歳代/山本地域)
- 農業県である秋田は6次産業化を進める必要があるが、ほぼ小規模企業体であり、大きな需要に対応できないことが多い。農林水産業の就業を促進させるためにも付加価値のある農産物を製造し売り出すことが必要。(男性/40歳代/秋田地域)

- 農業県なので、若い人にもっと農業に関心をもってもらえるよう、農産物のブランド化をすすめるなど、農業の魅力を高める必要がある。(男性／30 歳代／山本地域)
- オーガニック食材に力を入れてほしい。またそれを県内で消費できる販路を充実してほしい。秋田の良さを生かし、食が安全で自然が豊かであることや、病気が治る県として売り出していけば人工的な物を増やすことなく過疎化を防げると思う。余った土地や放棄された土地を貸し出すなど、オーガニック農家へ支援を充実させてみてはどうでしょう。農業県として再出発し、魅力ある県として発展してほしい。(性別不明／年代不明／居住地域不明)
- 農山村地域に住んでいますが、若い層の就農に可能性を感じます。若い人たちが農業で将来の安定した生活を見通せるような政策に力を入れてほしいと思います。(男性／30 歳代／仙北地域)
- サキホコレのような新品種ブランド米など秋田を代表するものが県外にアピールできるようになってほしい。(男性／40 歳代／仙北地域)

## G 観光に関すること

- 自慢の出来る飲食があっても秋田はアピールがとても下手。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 新型コロナウイルス収束後も観光業、飲食業界を後押しするような施策に取り組むべきと思う。(男性／60 歳代／仙北地域)
- これからの若い人たちや子どもたちに県の特産品や工芸などを体験する機会(体験会、味わう会)を増やして秋田をPRしてほしい。(女性／50 歳代／雄勝地域)
- 新型コロナウイルスが収束したら県外・国外からたくさん観光に来てくれると良いなと思います。そのときに秋田の良さを十分にPRできるよういろいろ準備していきたいものですね。(女性／20 歳代／平鹿地域)
- 県内はもちろんだが、県外からも集客できるような場所、施設等が少ないと思うので増やす取組をした方がよいと思います。(男性／40 歳代／北秋田地域)

## H 文化・スポーツに関すること

- プロスポーツは地域を元気にする力があると思います。今までバスケやサッカーなどに触れてこなかった人や、興味がない高齢者などを取り込み、活力にしてもらいたい。(男性／30 歳代／平鹿地域)

- スポーツ立県についてはプロスポーツの活躍が活気づけていますが、アマチュアスポーツではアスリートが県外に流出しています。魅力ある指導者、チームの育成に県民あげて取り組む必要があると思います。(男性/60歳代/雄勝地域)
- 文化芸術活動への支援、助成。(男性/60歳代/北秋田地域)
- 個人で自由に参加して楽しめる文化活動などに期待しています。(男性/60歳代/平鹿地域)
- 大イベントやコンサート、フェスなどを中心に数多くやってほしいです。(女性/40歳代/仙北地域)

## I 道路・交通ネットワークに関すること

- 素晴らしい観光地がたくさんあるのに、一つ一つの距離が遠いため、自家用車やレンタカーがないと周れない。一泊二日でも秋田をある程度満喫できる交通の利便性がほしい。(女性/40歳代/秋田地域)
- 高齢による運転免許返納後の交通手段の確保が難しく、病院、買い物等生活を維持していく上での移動ツールがなくなる。秋田市などの大きな市であれば、ある程度充足されていると思うが、地方では益々衰退していく。(男性/60歳代/仙北地域)
- 学校からの帰り道に街灯がなく、とても暗い道を弟が一人で自転車で帰ってくるのがとても心配であり、もっと街灯を増やしてほしい。(女性/10歳代/北秋田地域)
- 車が必要な人に対して優しい行政サービスの提供をお願いします。現在、バスが2、3時間に1本しかなく乗ることができません。(女性/70歳以上/山本地域)
- 自転車、歩行者それぞれがわかりやすいように通行範囲を色分けするなどした歩道を整備してほしい。(女性/30歳代/秋田地域)
- Suicaの使用が可能となるインフラ整備など、若者にとって都会と同等の生活ができる環境が必要だと思います。(性別不明/年代不明/居住地域不明)
- 秋田新幹線の高速化に向けて、新仙岩トンネルの整備に早急に取り組んでほしい。(男性/30歳代/秋田地域)

## J 健康・医療・福祉に関すること

- 今は何よりもコロナへの対応を優先しなければならない。(男性/60歳代/由利地域)

- 県内の病院で誰もが安心して子どもを産めるよう、若い人のために真剣に考えてほしい。(男性/70 歳以上/秋田地域)
- 所得が低くても、安全安心な生活が送れるように、高齢者が希望すれば入所できる施設を増やす。特に、秋田県は高齢者の割合が高いので、早く手を打たなければならない。(男性/40 歳代/秋田地域)
- 福祉分野で仕事に携わっている立場から人材不足に悩んでいます。スタッフが不足している状況がずっと変わらず、現場のスタッフの負担は増えており、離職につながる要因になるのではと思います。また、管理者も 100%現場に入っており、求人活動等に動く余裕がないというのが現状です。(女性/40 歳代/秋田地域)
- 私達保育士だけでなく、看護師、介護士など、なくてはならない職種でありながら求人を出しても職員の確保ができない状況です。保育士が足りず理想的な保育が難しくなっています。県独自で保育士確保につながる手当の支給などはできないのでしょうか。(女性/40 歳代/仙北地域)
- 介護施設を充実させるとともに、介護の今後の県の対策などについて、県民に対し定期的に広報していただきたい。(男性/60 歳代/秋田地域)
- 18 歳未満の子どもや定期的に病院で診察する人にもっと助成がほしいです。金額が高すぎて医療を受けられない方が減るとうれしいです。(女性/30 歳代/北秋田地域)
- 秋田市以外の市町村にもっと高度な医療を受けられる病院があればいいと思う。高齢化が最も進んでいる秋田県であるのに十分な医療提供の場が少ないと思う。病院から病院への移動は患者に負担がかかるし、病状の悪化の可能性もあると思うので医療の場を増やしてほしい。(女性/20 歳代/北秋田地域)
- コロナ禍のもと医療体制の充実が切実な問題。医療の地域間格差をなくしてほしい。(女性/50 歳代/雄勝地域)
- 不妊治療にもっと力を入れてください。不妊治療をしている夫婦はなかなか周囲には言えず 2 人または 1 人で苦しんでいる人が多いと思います。金銭面ではもちろん、不妊治療をするには職場にも迷惑がかかると思って言い出せないものです。何年も何十年も頑張ってもダメで歳だからと諦める人もいます。費用もかなりかかるので諦めなければならないという人もいます。(男性/40 歳代/平鹿地域)
- 介護従事者は、休みも曜日に関係なく、働く時間が不規則で人との交流も少なく大変であるにもかかわらず、給料は一般の会社より安い。結婚適齢期になっても、結婚出来ない人が多いのは、それが原因だと思う。介護職についてのアンケートを実施してほしいです。本人の意見と第三者の意見を聞いて、環境を改善し、婚姻率を上げて人口増につなげてほしいと思います。(女性/60 歳代/秋田地域)
- 県のコロナ情報をもっと視覚に訴える分かりやすいつくりにしてほしい。(男性/40 歳代/秋田地域)

- 難しいとは思いますが、特定疾患でもなく、障害手帳等の基準にも満たない持病によって働けない人や、身体的に短時間なら働くことができる人等も、自立して生活できる街になってほしいです。(女性／20歳代／北秋田地域)

## K 教育に関すること

- 新しい人を受け入れる柔軟性のある考え方をするためには、小さい子どもの頃の育て方、環境が大事だと思います。高齢者の多い秋田県ですが、その高齢者を守るためにも小さい子どもへの教育、若い人への配慮にも力を入れていただきたい。(女性／50歳代／秋田地域)
- 資格が取りやすい環境や学校教育の充実。(女性／40歳代／由利地域)
- 豊かな人間性を育む教育、地域に合った学校教育の支援をお願いします。(男性／60歳代／山本地域)
- 小・中・高校生に対する職場体験授業をもっと増やし、県内にどのような仕事があるか知ってほしい。県内に残る子ども達も増えるのではないか。(女性／60歳代／秋田地域)
- 子どもたちがどこにいても安心して過ごせるように、住むところによって格差が生まれない秋田県であることを望みます。子どもが高校生になる頃には、入学したいと思う高校が統合によって近くにないかもしれない。少子化では仕方のないことのように感じますが、なんとかできないものかと悩ましいものです。(女性／30歳代／仙北地域)

## L 県土の保全・防災に関すること

- 県内の市町村も含め、災害関係のハザードマップは、色覚障害（色弱等）に対応していただけますか。(男性／50歳代／由利地域)
- 近年の異常気象により水害が多く発生している県内の河川の抜本的な対策がなされていないのではないかと。市町村と共に洪水対策の必要があります。(男性／70歳以上／秋田地域)
- これからも起こるであろう様々な災害に迅速に対応できるよう努めてほしい。(男性／60歳代／由利地域)
- 洪水の度に避難の準備を行っている状態です。1級河川以外にも目を向けてほしいです。異常気象による大雨が多く、気が休まらない状態です。(男性／60歳代／仙北地域)
- 河川の流木撤去や立ち木の伐採も行っているようだが、大雨に備えた維持管理工事をお願いしたい。(男性／40歳代／由利地域)

## M 身近な生活・環境に関すること

- 高齢者の免許返納が進むように、交通の利便性の向上や、返納された方への特典の充実などに力を入れてほしいです。(女性/20歳代/秋田地域)
- 雪国でも安心して生活できる県であってほしい。(買物、家の雪おろし、家のまわりの除雪の心配のない暮らし)(女性/50歳代/雄勝地域)
- クマ対策に早急に取り組んでほしい。毎年、被害や目撃情報が出ているのに対策が遅れていると思う。クマが怖いので観光地にも出かけたくない。友人、親戚が来た時に安心して観光地に案内できるよう、今まで以上の対策をお願いします。(女性/60歳代/秋田地域)
- 夜の歩行者や自転車に乗っている人が、車のライトから反射する物を身につけて安全を確保できるよう、対策を強化してほしい。(女性/70歳以上/秋田地域)

## N 県政全般に対する意見・その他

- 秋田県を良くするためには秋田県で暮らす私たちがもっと興味を持ち、みんなが同じ方向を目指すことが大切。「秋田なんて何もない」なんて言っていること自体がだめ。秋田の良さをもっと外へPRしていくべきです。(女性/40歳代/秋田地域)
- 県人口の減少が著しい。何が原因なのか役所目線ではなく、県民の立場からしっかりと把握し、対策を早急に打つべきだ。(男性/70歳以上/雄勝地域)
- 人口は多い方が活気があって良いかもしれないが、少ない中でも安心して暮らせる方法に切り替えて、秋田らしいと全国の方々に思ってもらえる事もあってよいのではないのでしょうか。(男性/70歳以上/鹿角地域)
- 森林を切り倒してまで風力発電や太陽光発電に取り組む必要があるのかと思うほど乱立しているように感じる。度が過ぎるほど建設する必要はないかと思う。(男性/40歳代/山本地域)
- 洋上風力発電所を秋田沖に設置するのであれば最大限県民の利益になるように取り組んでください。(男性/50歳代/秋田地域)
- 地方へ人が帰ってこれるような政策を展開するよう、全国の自治体が一丸となって国に訴えてほしい。今が色々な意味でチャンスです。その先陣を切る覚悟をもって秋田県は臨んでほしいと思います。この地域は観光資源・エネルギー資源・食料資源・文化資源・そして人の魅力資源等含めたくさんの魅力に溢れています。そのポテンシャルを存分に発揮できる県政を望みます。(男性/60歳代/北秋田地域)

- 人口流出や出生率の低下、それに伴う高齢化は当たり前のことですし、秋田県でこれから先、人口が増えることはないと思います。今いる子ども達を大切に、秋田県でこれからも生きていこうと思えるよう、支援をお願いします。(女性/40歳代/仙北地域)
- 若者が遊べる施設を増やしてほしい。(女性/20歳代/秋田地域)
- 秋田県の人口減少は今後の大きな課題、対策を切に願います。人口流出は県に魅力がないからなのではないか。賃金の面でも他県に比べ残念です。(性別不明/年代不明/居住地域不明)
- 若い人達の声をもっと聞き入れたらと思います。秋田県は何に対しても下位にいたので、田舎のイメージをなくし、活気にあふれた県になってくれるよう若者達へ期待します。(女性/50歳代/仙北地域)
- コロナ禍における弱者へのいじめ、貧困、子どもへの虐待など心が痛むことがない日々を望んでいます。(女性/60歳代/秋田地域)
- LGBT差別の撲滅に力を入れ、パートナーシップ制度の導入を早急に進めて秋田の活性化に努めてほしい。(女性/60歳代/平鹿地域)
- 秋田市一点に集中している。人口の差があるが県北と県南にも分散できる場所はしてほしい。(女性/60歳代/北秋田地域)
- 県のスローガンがほしい。かつて美の国秋田というものがあつたが果たして全国に通用したか。もっと長期に続けていけるものがほしい。県民がすぐ口に出るもので、大風呂敷と言われようが揶揄されようが大きく目立つものもいい。(女性/60歳代/鹿角地域)
- 格差のない社会づくり。(女性/60歳代/北秋田地域)
- 秋田の産業をもっとPRして、販売につなげてほしい。(男性/70歳以上/秋田地域)
- もっと立場の低い人やお金がない人々に目を向けてもらいたい。(女性/30歳代/仙北地域)
- 今の時代リモートでの仕事も増えてきているので、ネットワーク環境を整えるべきだと思います。(男性/20歳代/平鹿地域)
- ICTを活用した便利な暮らしを理想としているものの、そのような分野が苦手な人にもわかりやすいシステムになるといいなと思います。(女性/40歳代/仙北地域)
- 仕事で県外にいるが近隣の県と比べても交通、働き場所、アピールなど全てにおいて遅れている。考え方を根本的に変えたほうがいいのではないか。(女性/50歳代/由利地域)

- 秋田は良い所がたくさんあるのに、PRの仕方が本当にヘタだと思います。若者の県外流出防止、秋田の活性化、高齢者が住み慣れた所にいたいなど、全部クリアするのは大変かと思いますが、もっと秋田の良さを全国に伝えてほしいです。秋田の良いニュースが全国で流れるのを期待しています。(女性／30歳代／秋田地域)
  
- 費用対効果と言われますが、効果が悪くても費用を使わなければいけないことが沢山あると思います。医療、公共交通、教育等、効率だけで済まないことが多いと思いますので、県民全てが同様のサービスを受けられるようお願いしたいです。(女性／60歳代／雄勝地域)
  
- デジタル化など時代の流れを汲んだ県政運営であってほしい。(男性／20歳代／由利地域)
  
- コロナ禍の今、人口の多い都会で感染に怯えながら暮らすより田舎で豊かに穏やかに暮らす生き方に注目が集まっている。秋田も何かをきっかけに発展するような施策を期待したい。(男性／30歳代／秋田地域)

